

講演会のご案内

◆ 当協会の会員でない方も参加できます ◆

テーマ 海外 M&A の統治について

みやじま ひであき
講師 **宮島 英昭 氏**
早稲田大学 商学大学院教授

日時 2017年9月4日(月) 16:00~17:30 (受付開始 15:30)

会場 日本証券アナリスト協会・第1セミナールーム(東証ビル6階)
(東京都中央区日本橋兜町2-1 東京証券取引所ビル6階) [地図](#)

参加料(消費税込) 当日会場にてお支払い下さい。

1	日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)、国際公認投資アナリスト(GIIA)、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補(CCMA)、1次・2次・基礎講座受講者、大学生	1,000円
2	前記1.のうちで首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外に居住される方、ただし、勤務先が首都圏の方を除く	無料
3	日本証券アナリスト協会認定PB資格取得者(上記1.以外の方)	2,100円
4	同PB資格取得者で首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外に居住される方。ただし、勤務先が首都圏の方を除く。	1,000円
5	上記1.~4.以外の方	3,100円

(参加者区分が不明の方はお問合せ下さい。)

申込方法 <ホームページからお申込みの方>

お申込みは [こちらをクリック](#) し、該当講演会の「受付中」をクリックして下さい。参加申し込み完了メールを「参加証」として印刷し、当日は東京証券取引所ビル1階受付(警備員)に提示のうえ、6階会場受付に提出して下さい。
[マイページに登録\(ID・パスワード取得者\)](#) している方は、[マイページからお申込み下さい](#)。

<FAXでお申込みの方>

ホームページからプリントアウトした申込フォームに記入し、協会事務局あてFAXして下さい。当日はFAX済用紙を上記の「参加証」と同様の取扱いでご提示・提出して下さい。

問合せ先：公益社団法人 日本証券アナリスト協会 セミナー担当
FAX 03-5640-4529 TEL 03-3666-1515

2017年8月28日(月)までに
お申込み下さい。

◆講演内容◆

東芝の米ウエスティングハウス(WH)の業績悪化による巨額の損失計上、日本郵政の物流子会社の豪ツール・ホールディングスにおける多額ののれん代の発生など、海外M&A(合併・買収)が企業経営に大きな影響を与えるケースが目立っている。もっともクロスボーダー案件で、減損処理や撤退を迫られる事態は今に始まったことではない。では、海外M&Aで損失が目立つのはなぜなのか、解決策として何が考えられるのか。本講演では、この点を企業統治の観点から検討する。予定する論点は次の通りである。

- (1) クロスボーダーM&A 小史 (2) 近年のクロスボーダーM&Aのタイプと特徴 (3) 企業統治と買収プレミアム
(4) 買い手の企業統治改革 (5) PMIと子会社統治

◆講師略歴◆

宮島 英昭 氏

立教大学経済学部卒業、同大学大学院修士課程修了、東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得修了、早稲田大学商学博士。東京大学社会科学研究所助手、ハーバード大学ライシャワー研究所客員研究員などを経て95年より現職。RIETIファカルティフェロー、早稲田大学高等研究所所長を務める。研究テーマは日本経済論、日本経済史、企業統治、コーポレートガバナンス。主な著作：『企業統治と成長戦略』(東洋経済新報社、2017年)、『日本の企業統治 その再設計と競争力回復に向けて』(東洋経済新報社、11年)、『現代日本経済 第3版 戦後復興から金融危機後まで』(有斐閣アルマ、共著、11年)、『日本のM&A: 企業統治・組織効率・企業価値へのインパクト』(東洋経済新報社、編著、07年)、他著書論文多数。